

**平成30年度京都大学フィールド科学教育研究センター
舞鶴水産実験所公開実習（若狭湾秋季の水産海洋生物実習）
実施要項**

1. 授業科目：

〔若狭湾秋季の水産海洋生物実習〕

実習の履修後に「実習修了証」を発行する。実習修了証にもとづく単位認定の可否については所属する大学の教務・学務担当に照会すること。なお、本実習は2単位相当としている。実習期間中は水産実験所の宿泊施設に合宿する。実習の詳細については次頁「10. 実習内容」を参照すること。

2. 実施施設：京都大学フィールド科学教育研究センター 舞鶴水産実験所

3. 実施期間：平成30年9月18日(火)～9月23日(日)

※ 最寄り駅での集合・解散の予定

4. 対象学生：学部生の全年次（文系・理系を問わない）。京大生も受講可。

5. 定員：10名

6. 必要提出書類：

- ・受講願
- ・学生教育研究災害傷害保険及び付帯賠償責任保険加入証明書（領収書等のコピーでも可）

7. 申込締切：平成30年8月10日(金)必着

先着順で申込を受け付け、定員に達した時点で締め切りとする。

8. 参加費用：1日約2,000円（宿泊費・昼夕食費・その他雑費を含む）

9. 提出・問い合わせ先：

〒625-0086 京都府舞鶴市長浜無番地

京都大学フィールド科学教育研究センター 舞鶴水産実験所

電話：0773-62-5512 FAX：0773-62-5513

E-mail：maizuru@adm.kais.kyoto-u.ac.jp

※ 実習への参加を希望される方はメール (maizuru@adm.kais.kyoto-u.ac.jp) にて早めに受講の意思を連絡し、担当職員から必要書類を受け取ること。また、必要書類の提出の際には、封筒の表に「若狭湾秋季の水産海洋生物実習 参加申込書類在中」と朱書きして郵送すること。

10. 実習内容：

教育研究船緑洋丸に乗船し、舞鶴湾および若狭湾西部海域の由良川河口域から丹後半島沖（水深5mから200m）において水温・塩分などの海洋環境の測定を行い、観測機器の使用法を学ぶ。また、桁網（小型底曳き網）を用いて底生生物（魚類・無脊椎動物）を採集し、生活環境の違いによる底生生物群集の変化を考察する。シュノーケリングの基礎技術を習得し、若狭湾の沿岸に生息する生物の観察を行う。刺し網、トラップ等で魚類を採集し、魚類の種同定方法や形態観察を行うことで魚類学についての基礎的知識を得る。近隣の水産海洋系研究施設を見学し、若狭湾の水生生物とその利用について現場から学ぶ。

（註）天候の影響等で実習の内容は変更することがある。